

2006年8月26日腫瘍内科セミナー

# 国立がんセンターのレジデント制度 ～現役レジデントから



国立がんセンター中央病院 36期内科レジデント

高島 淳生

# 本日の話の内容

- ローテーションについて
- レジデントの生活について
- レジデントにきて感じたこと

# 内科ローテーションについて

1年次

2年次

3年次

前期ローテ

診断部

後期ローテ

必須

自由選択

## 前期ローテ(必須科)

消化管  
肝胆膵  
呼吸器  
乳腺・腫瘍  
血液

各科**3ヶ月**以上かけて  
(血液専攻は2ヶ月)

外来治療 1ヶ月

麻酔・ICU 2ヶ月

## 診断部

消化管内視鏡  
呼吸器内視鏡  
放射線診断(IVR)

病理  
超音波

## その他の治療科

幹細胞移植  
治療開発  
放射線治療

緩和医療(東病院でも可)  
精神科  
外科系

# 後期ローテ

専門としたい科を1または2科選択

# 本日の話の内容

- ローテーションについて
- レジデントの生活について
- レジデントにきて感じたこと

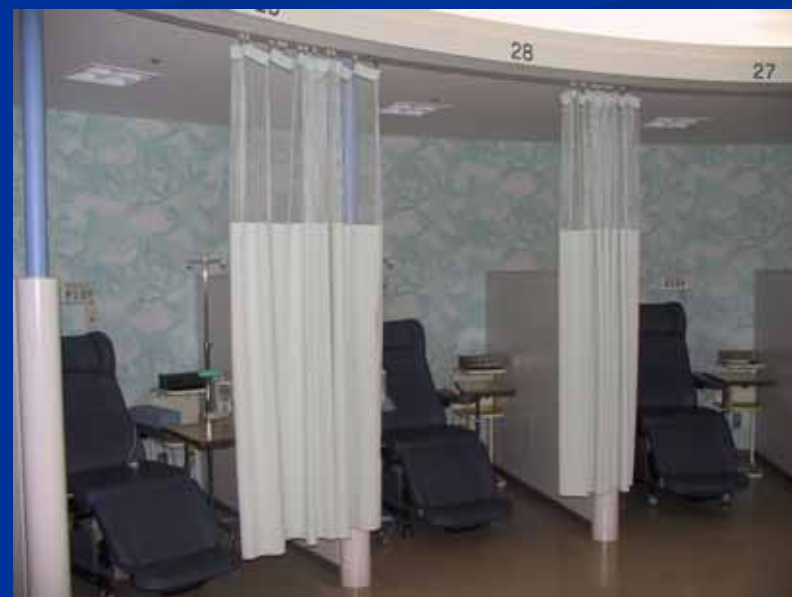
# レジデント日常生活について

## 業務内容

- 病棟 …… スタッフ - (チーフ) - レジ
  - 10から20人程度の入院患者
  - カンファレンスはほぼ毎日
  - Dutyの検査はない
- 外来 …… 余裕があるときのみ
  - 初診のアナムネ
  - 入院中受け持った患者の再診
- 当直 …… 月1-2回程度
  - スタッフとペア
- 通治 …… 月に1回、午前または午後担当
  - 1日100人受診
- その他 …… 学会発表、論文作成、依頼原稿など



# 通院治療センター



# レジデント日常生活について

- **給料**      安い!!
  - 週末にバイトに出掛けている・・・
- **住居**      敷地内にレジデントの部屋が与えられる
  - ワンルームマンション風
  - 妻帯者は近所にマンションを借りている

# レジデントの部屋



# 本日の話の内容

- ローテーションについて
- レジデントの生活について
- レジデントにきて感じたこと

# レジデントにきて感じたこと

～ 36期内科レジデントアンケートより

## レジデントに向いている医者

- 臨床試験に興味がある
  - 標準治療の構築
  - 統計学
  - プロトコール作成
- 市中病院で迷いながらがん治療を行ったことがある
  - 有る程度、一般内科の知識がなければきつい
  - 答えが見つかります
- 貧乏を苦しめない
  - ただ十分食べていけます
  - 妻帯者は良く話し合ってから

# 最後に

日本では腫瘍内科医は**全くもって不足**しています

一緒に腫瘍内科学を盛り上げていきませんか？

質問がある場合は気軽に連絡してください

高島淳生 : [atakashi@ncc.go.jp](mailto:atakashi@ncc.go.jp)